

- ・初めてこういったフェアに参加し、園によって保育方針もねらいも様々であることを学ぶことができた。
- ・実際に話を聞くことで、園の特徴やこだわりというのを強く感じながら、よりどんな園があるのかを知ることができた。
- ・この保育フェアを通し、西宮市や神戸市は保育士が働きやすいように、様々な施策を取られているということを知った。
- ・西宮市と神戸市の保育者支援について学ぶことができた。今まで、〇市の就職を考えていたため、他の市の支援などを学ぶ機会になって良かった。また、自分で調べてそれぞれの市の良さを学んで就職を決めたいと思った。
- ・西宮、神戸市には保育士に手厚いサポートがあり働きやすいと思った。園の先生からたくさんのお話を聞くことができ、就職についてもっと真剣に考えようと思いました。
- ・この保育フェアを通して保育フェアに参加することの大切さを知りました。様々な園の特徴や雰囲気などに触れることができるため保育フェアが大切だと学びました。
- ・6つの園のお話を聞いて、どの園も大切にしているところや、活動が異なり、それぞれの園の特色が感じられました。バースデー休暇がある園もありました。知らないことだらけでした。保育フェアに参加して様々な園のお話を聞くことで比較ができると学びました。
- ・園によって、保育者の方の働きやすさを大事にしていたり、手づくりおもちゃを作る事などを大切にしていたりするなど違いがあると思いました。
- ・園や法人によって重点を置いているところや保育観が全然違うと分かった。けれど、自分の保育観や、こういうところで働きたいというイメージが出来た。
- ・一つ一つ違った保育内容やこだわりがあるなど、西宮神戸と地域が変わるだけで少し雰囲気が違うと感じた。
- ・それぞれ保育観はかなり異なっているため、自分に合う園かどうか保育方針や普段の保育方法について知ることが大切だと学んだ。
- ・保育フェアで様々な園を知り、保育内容や人間関係だけでも同じような所はひとつも無いとわかりました。
- ・自分が勤めている園についてよく理解できていないと説明は難しいと感じた。大まかな話ばかりでなく、実際の保育の様子を話して下さるとイメージしやすく、親近感が持てた。
- ・持ち帰りが無いところがいい
- ・園によって同じような保育を行なっているところもあれば全く違う保育を行なっているところもあり、西宮市の保育の良さを感じました。子ども主体に考えている保育がたくさんあると思いました。また、西宮市の保育は補助が多いように思いました。
- ・園によって雰囲気が違うなど、一気に別の園の比較が出来て良かった。
- ・園の雰囲気を聞いてみて、タブレットで園の様子や保育者の様子を見せて頂いて、保育者自身が楽しんで保育することが大切だと思った。
- ・一度に色々な園のお話を聞くことで、自分に「あう」ところ「あわない」ところがわかりま

した。

- ・神戸市の話では、神戸市の充実した支援や取り組みを伺い、私自身一人暮らしをしているため就職後のことも視野に入れながら話を聞くことが出来た。市を通して、充実した支援・取り組みがあることは働く上でとても重要なことであり、しっかりと見ておかなければならない点であると感じた。
- ・子どもたちと関わる上で大切にしていることや、行っていること、子どもに求める育ちなどを聞くことができた
- ・園によって考え方が違って、集団で活動することを大切に、就学へと繋げると言う考え方の園もあれば個人の自由を大切にしている園もあると感じた。
- ・子ども一人一人のことを考えて日常生活を大切にしていることがわかった。毎日どのような生活をしているのか写真やパンフレットを見て学ぶことができた。
- ・保育者の働き方は園によって様々だったが、どの園も保育者が働きやすいようにする取り組みがされていた。
- ・様々な園を見ることで自分に合った園を見つけられるということを学んだ。
- ・様々な子どもたちがいるので、一人一人の子どもを大切に思い、寄り添って、その子どもがしたいと思えるようになった時のきっかけがとても重要であることを学んだ。
- ・たくさんの園の話を聞き、子どもが楽しく安心して遊べる環境を作っていると学んだ。
- ・どの園も子どもたちの生活を主に考えており、保育者同士協力しあって子どもの生活を支えていると感じた。
- ・園によって先生の雰囲気が全く違う。
- ・同じ市でも、園ごとに特徴や雰囲気、また、大切にしていることが違っているのだと改めて感じた
- ・それぞれの保育の内容が環境や子どもの人数、保育理念やその法人が重視していることによって全く違うということを実感し、学びました。
- ・どの園もピアノは必要だが手遊びや絵を描くことなど自分の得意なことを活かす保育者にも寄り添った保育を行っていることを学んだ。
- ・園数が増えて待機児童が 0 にならないのは、保育者数が少ないからだということがわかりました。
- ・私はインタビューを通して、園によって保育方針だけでなく、給料や休暇、働き方が違うことが分かり、資料だけでは分からないことがあると思いました。また、実際に働く保育士さんに話を聞くこと、実際に園に行ってみることで園の見方が大きく変わると感じました。
- ・私が就職するにあたって大事にすることをなんとなく把握し、それに沿って説明を聞くことの大切さを学んだ。
- ・園によって保育方針や保育内容などがあり、色々な保育があることを学びました。色々な行事があったり、遊び方があるんだと知りました。

- ・どの園も共通していることは、子供たちが楽しく過ごせるように保育されているということがわかりました。保育者も子どもたちも楽しめるような保育をされている園が多いとおもった。
- ・園によって保育の形態や教育方針が全く違うことを学んだ。それぞれの保育形態の良さや自分に合った保育の仕方環境を改めて考え知ることができた。
- ・子どもたちの主体性を大切にしている園が多いと思った。子どもたちが考え、遊びを構成して、友達と関わりながら生活しているとお話している園が多く、子どもたちの気持ちに寄り添って、大人(保育士)と子どもと一緒に楽しいものを見つけて遊びを展開していくという保育がしたいと感じた。
- ・園や市によって福利厚生、理念などが違うことを学べた。就職するにあたって自分が1番何を重視するか決めて就活するべきだと思った。
- ・パンフレットだけではわからない、「保育のやりがい」を知ることができました。
- ・様々な質問をすることで自分が就職するにあたっての参考になることを学びました。
- ・自分の中の保育観と照らし合わせながら聞くことで、保育観についてブラッシュアップすることができたこと。
- ・様々な園によって異なる保育観や、保育者への支援等を学ぶことができた。実際に話すことで園について詳しく学ぶことができた。
- ・それぞれの園の特色を知りどうしてそのような活動をしているのかを学び、園の活動は違っていても子どもを思っている理由が多かった。
- ・福利厚生や保育内容等をほかの園と比較しながら自分が就職する際に必要とする条件についてより深く見つめ直し、学ぶことが出来た。
- ・様々な園のお話を聞くことで各園が大切にしていることや保育方針などを知ることが出来て良かった。
- ・改めて保育は多様性があるのだと感じた。
- ・多くの園を知ることができ、とても良かったです。私は家から近い園しか見ていなかったため、視野が広がり、一人暮らしで神戸も考えてみようと思いました。
- ・様々な取り組みが行われているため園選びは難しいということを知った。
- ・対面でお話しさせていただくことで分かることがありました。実習させていただいた園も実際説明会に行くことで分かることがあり、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。自然を大切にしている園が多いことを学び、自身の保育観や園に求める条件が明確になりました。子育て支援を多くの園で沢山取り入れられていることを学び、保育者として将来働き、子どもだけでなく、親御さんも支えられる保育者になりたいと思いました。
- ・色々な園があるなと思いました。
- ・自由保育で子どもがのびのび過ごせるようにしている園や、設定保育で様々な経験が出来るようにしている園があるなと思いました。私は幼稚園でも、保育所どちらの実習先も自由保育の園だった為、設定保育の園はどのように行なっているのかを写真や動画を見たり、

お話を聞くことで、知ることが出来ました。

- ・神戸市も西宮市もそれぞれに良い点があると知りました。
- ・実習と就職ではかなり注目する点が変わるということを学びました
- ・実際に現場の声を聞き、園の方針がよく理解できた。一つひとつの園によって何を重要視しているのか比べることが出来たので、それぞれの良いところを沢山見つけることができた。また、地元の保育園だったのでどこにあるのか理解することができ、具体的に想像することができた。
- ・さまざまな園の話を聞いて、何を大切にしているかなど園ごとに異なり自分にあった保育はどのようなものなのかを比較して考える事が出来た。
- ・様々な保育の考えがある中、ほとんどの園が共通して子どもを主体とした保育をしているところが多かった。
- ・さまざまな思いを持ってそれぞれの大切にしていることを胸に保育を行っていることを学んだ。
- ・園によって特徴や取り入れていることが異なり面白かったです。どこも共通して子どもが好きだと言うこと子どもの笑顔を大切にされていて温かさを感じました。
- ・神戸市と西宮市で支援内容が違うことももちろんですが、園によっても変わってくることを知ることができた。
- ・市によって制度が様々で、自分がどのようなことを重視して働きたいかをしっかりと考えた上で、どの地域で働くかというのを決めることが大切だと学びました。
- ・ホームページやパンフレットでは分からない園の雰囲気や子どもたちの様子などを知ることが出来た。
- ・西宮市の保育士に対する支援はとても手厚いもので、働きやすい環境があるから子育てをする親も戻ってきやすく、子どもが増加傾向にあるとわかった。
- ・お話してみて近くにそのような園があったのかなど知ることができ、園によって特徴が違い子どものために様々なことを行っていることを学ぶことができた。
- ・園ごとに印象が違い、園見学に行く事が大切だなと思った。
- ・神戸市と西宮市は全く知らない園がたくさんある中でどの園も保育理念や保育内容が違い色々な考えがあるのだと学び、その中から一園決まるのはとても難しいと感じた。